



参考資料

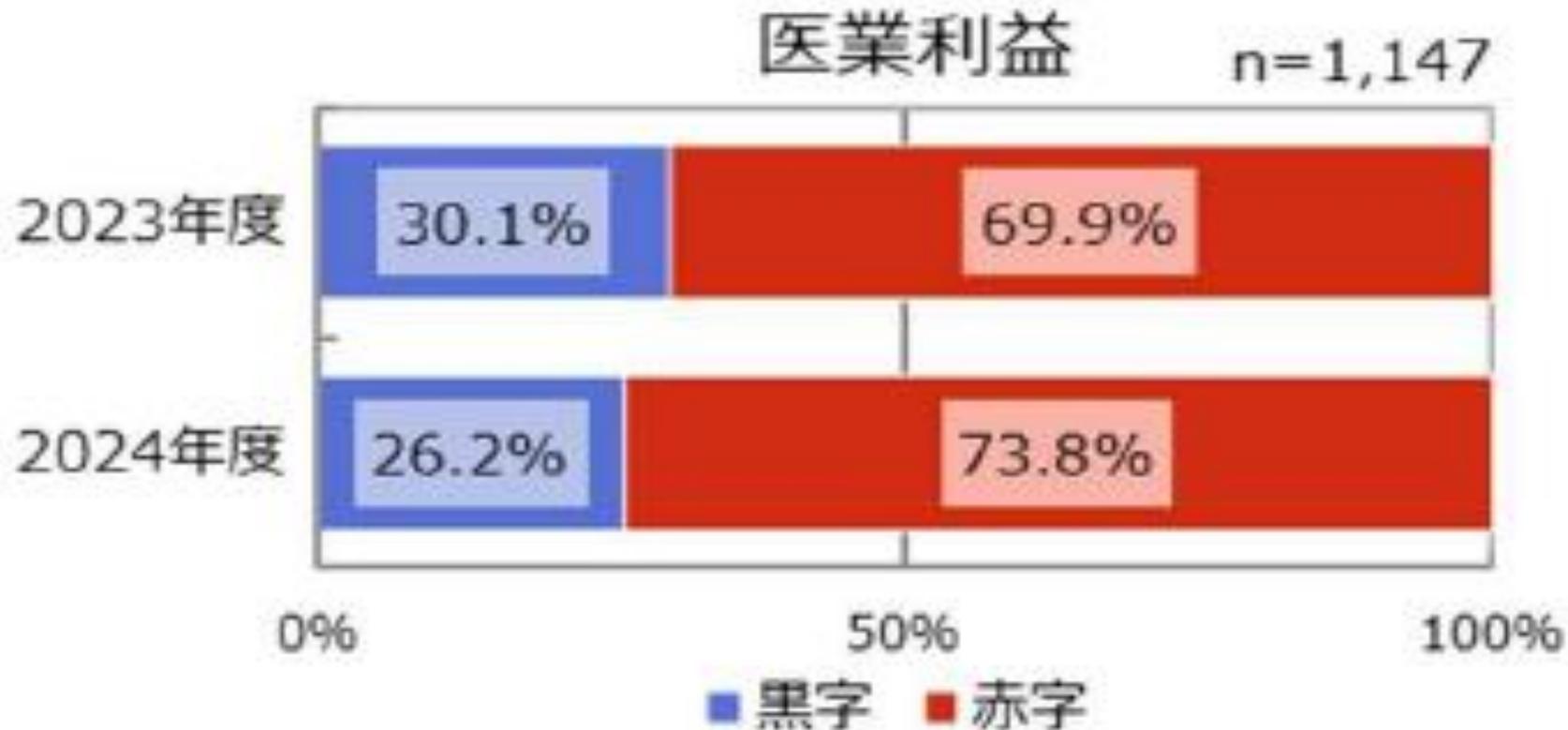
病院経営危機の現状と県の取組

令和7年10月27日

1 病院の経営状況（全国）①

●病院の7割が赤字経営 73.8% (2024)

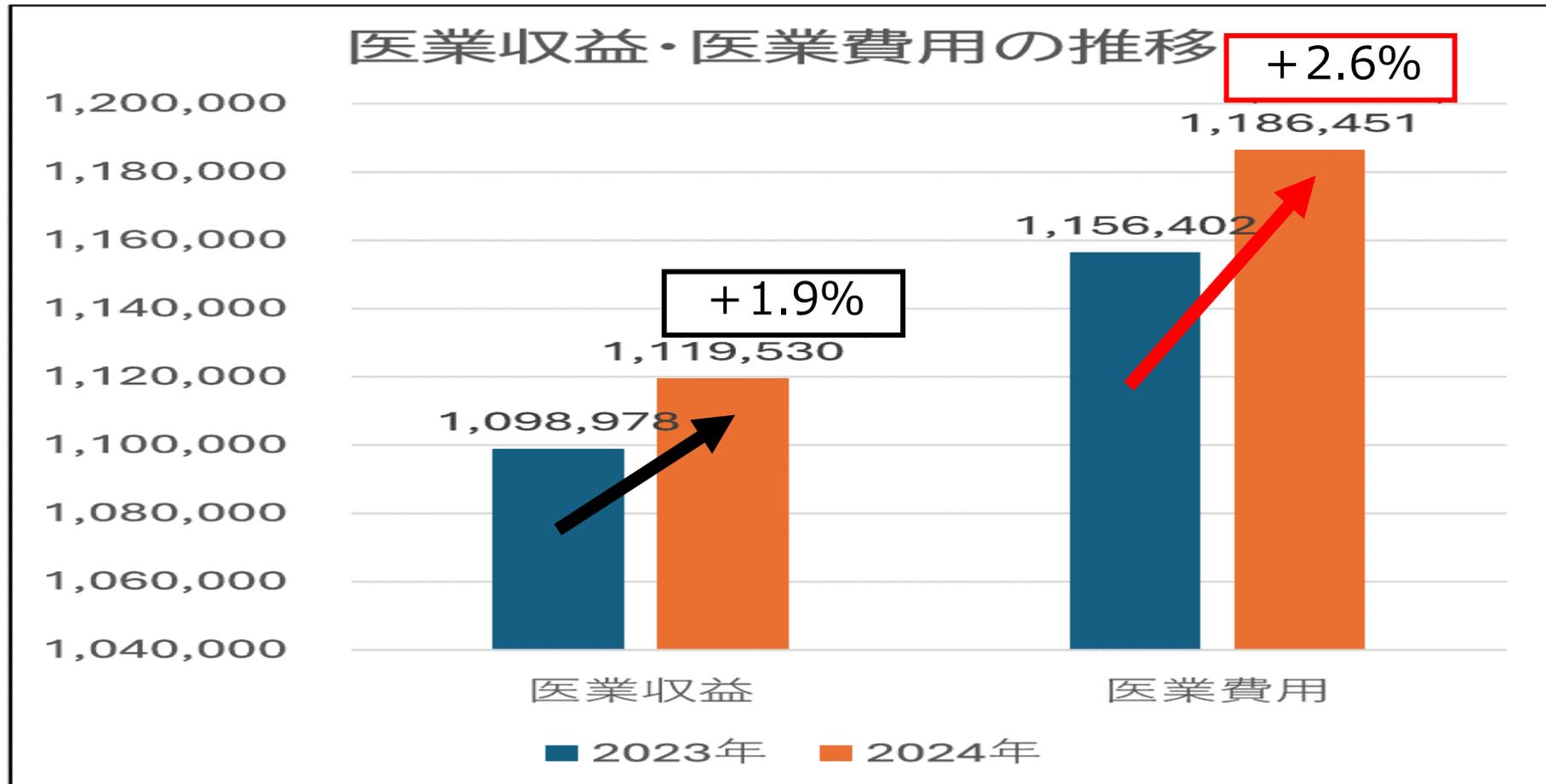
(主な原因) 診療報酬が、物価・人件費の高騰に追いついてない



2 病院の経営状況（全国）②

●収入が増えても（+1.9%）、費用の伸びが上回る（+2.6%）

100床あたりの平均(単位:千円)

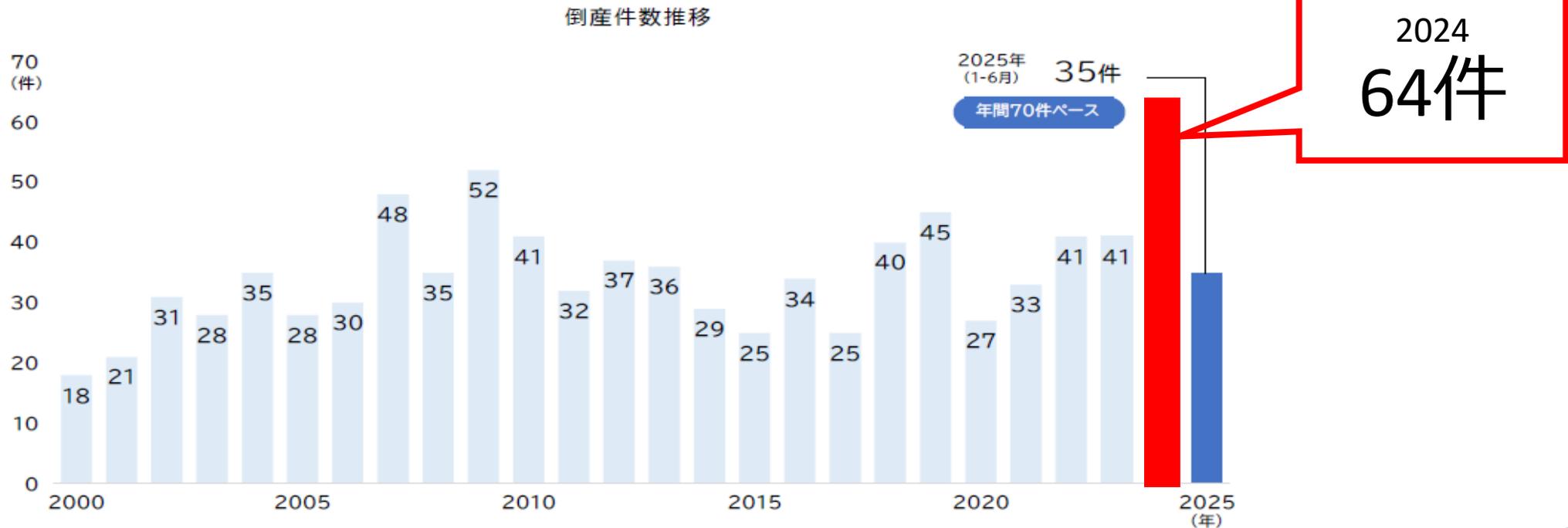


3 医療機関の倒産件数（全国）

● 医療機関（病院・診療所・歯科医院）の倒産件数が年々増加傾向

※県内の状況：病院の廃止数 令和6年度2件、令和7年度1件

医療機関（病院・診療所・歯科医院）経営事業者の倒産件数 内訳



● 「神奈川県病院経営緊急対策会議」の設置（令和7年5月）

目的	神奈川県内の病院が喫緊の課題として直面している 経営危機について、緊急的な対策等を協議、検討する。
開催状況	<ul style="list-style-type: none">• 第1回 令和7年5月14日• 第2回 令和7年6月27日• 第3回 令和7年8月12日• 第4回 令和7年10月14日

● 国への要望

「病院の経営危機への対応に関する要望」 （令和7年6月）



加藤財務大臣（当時）
に対する要請活動



福岡厚生労働大臣（当時）
に対する要請活動

「2026年診療報酬改定に関する緊急要望」 （令和7年8月）

● 県独自の緊急的な支援（9月補正予算 約27億円）

物価高騰等により経営が悪化している病院を緊急的に支援し、

地域の医療提供体制を維持するため、9月補正予算に計上

- ・ 救急病院に対する給付金の支給
- ・ 病院の経営相談窓口の設置